

令和5年2月実施

定期監査結果報告書

陸前高田市監査委員

目 次

1	監査の対象	1
2	監査の範囲	1
3	監査期間	1
4	監査の方法	1
5	事前提出資料	1
6	監査の結果	1
	建設部建設課	1
	建設部都市計画課	4
	議会事務局	6
	建設部復興支援室	8

令和5年2月実施定期監査結果報告書

1 監査の対象

建設部建設課
建設部都市計画課
議会事務局
建設部復興支援室

2 監査の範囲

令和4年4月1日から12月31日までの財務に関する事務及び事務事業の執行状況を対象とし、監査項目は次の項目を設定した。

部課等名	監査項目
建設部建設課	収入事務、契約事務、補助金交付事務、事務事業の執行状況
建設部都市計画課	収入事務、契約事務、事務事業の執行状況
議会事務局	収入事務、契約事務、政務活動費交付事務、事務事業の執行状況
建設部復興支援室	収入事務、契約事務、補助金交付事務、事務事業の執行状況

3 監査期間

令和5年1月16日～令和5年2月9日

4 監査の方法

監査にあたっては、財務を中心に所管事務事業にかかる資料を事前に求め、予算執行及び事務事業の執行の手続きが適正か、かつ計画的、効率的に行われているか等の観点から、次の関係諸帳簿等の書面監査を中心に行った。

また、事務事業の執行、管理状況等については、事前調査結果をもとに監査委員が指定し、関係職員から説明聴取する方法で監査を行った。

監査項目	主な関係諸帳簿等
収入事務	収入調定票、減免状況調及び減免申請書、歳入予算執行状況調等
契約事務	支出負担行為票、契約状況調、契約事務原議（伺）書等
補助金交付事務 （政務活動費交付事務）	支出負担行為票、補助金交付状況調、補助金交付事務原議（伺）書等
事務事業の執行状況	歳出予算執行計画、歳出予算執行状況表、主要事業の執行状況等

5 事前提出資料

- (1) 歳入予算執行状況調
- (2) 印刷製本費、委託料、賃借料、工事請負費、備品購入費の契約状況調
- (3) 補助金の交付状況調
- (4) 事務事業の歳出予算執行状況調

6 監査の結果

地方自治法及び本市監査基準に基づき監査を実施した結果、事務事業については、概ね適正に執行されていると認めた。

なお、事務処理上の書類の不備及び軽易な事項等については、その都度関係者に注意、改善を促したので記述を省略する。

監査の対象課等ごとの結果は、次のとおりである。

建設部建設課

- (1) 収入事務について

令和4年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計は366,044,677円、収入済額合計は113,151,805円で、収入率は30.9%となっているが、年度末に収入が確定していることから調定事務等は適正に執行されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)(単位:円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
土木使用料	道路橋梁使用料	5,660,000	5,934,525	5,918,120	99.7
	住宅使用料	163,862,000	192,531,680	105,799,017	55.0
総務手数料	徴税手数料	1,000	36,000	41,100	114.2
災害復旧費国庫負担金	公共土木施設災害復旧費負担金	(500,000,000)	(0)	(0)	(-)
		500,000,000	0	0	-
土木費国庫補助金	住宅費補助金	609,874,000	0	0	-
	道路橋梁費補助金	(65,885,000)	(0)	(0)	(-)
		300,442,000	0	0	-
土木費県補助金	住宅費補助金	285,000	0	0	-
土木費委託金	土木管理費委託金	632,000	0	0	-
利子及び配当金	利子及び配当金	23,000	4,002	4,002	100.0
東日本大震災復興基金繰入金	東日本大震災復興基金繰入金	259,559,000	0	0	-
陸前高田がんばっぺし応援基金繰入金	陸前高田がんばっぺし応援基金繰入金	10,000,000	0	0	-
市営住宅基金繰入金	市営住宅基金繰入金	(1,000,000)	(0)	(0)	(-)
		56,521,000	0	0	-
雑入	雑入	(116,314,585)	(166,046,406)	(0)	(0)
		118,314,585	167,538,470	1,389,566	0.8
土木債	道路橋梁債	(50,200,000)	(0)	(0)	(-)
		311,400,000	0	0	-
	河川債	91,000,000	0	0	-
災害復旧債	公共土木施設災害復旧事業債	(12,200,000)	(0)	(0)	(-)
		88,700,000	0	0	-
	道路橋梁災害復旧事業債	(8,400,000)	(0)	(0)	(-)
		121,800,000	0	0	-
合計		(753,999,585)	(166,046,406)	(0)	(0)
		2,638,073,585	366,044,677	113,151,805	30.9

(注1)()内は繰越金で、内数である。

減免について

(令和4年12月末日現在)

区分	減免件数	減免金額
市営住宅条例第17条による市営住宅家賃の減免	154	16,101,100

(2) 契約事務について

令和4年度の委託料、賃借料及び工事請負費の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
市道鳴石和野線ほか支障木伐採業務	497,200	497,200	有限会社伊東組

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
	円	円	
市道古谷海岸線法面測量調査設計業務	33,330,000	11,665,000	共立設計株式会社
橋梁点検業務	3,729,000	3,729,000	株式会社菊池技研コンサルタント

(注1) 監査対象53件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

賃借契約

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
	円	円	
グレーダー（不陸整生）単価	1時間あたり (税抜) 21,000	989,300	高惣建設株式会社
土地賃貸借契約	12,969,000	6,484,500	市営住宅用地所有者（個人8件）

(注1) 監査対象8件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

工事請負契約

(令和4年12月末日現在)

工事名	契約金額	工期	請負者(契約方法)
	円		
市道財当線道路改良工事	19,325,900	R4. 5. 31 ～R4. 10. 19	株式会社喜多建設 (指名競争入札)
市道上の坊2号線舗装工事	8,284,100	R4. 12. 14 ～R5. 1. 12	喜多建設・及常建設舗装共同企業 体(随意契約)
市道糠塚沢線小規模改良工事	2,288,000	R4. 12. 15 ～R5. 3. 24	株式会社熊谷土木 (随意契約)
普通河川久保沢川R4単独災害 復旧工事	9,493,000	R4. 11. 2 ～R5. 1. 31	株式会社西條工務 (随意契約)
市道久保長根線R4単独災害復 旧工事	18,766,000	R4. 12. 13 ～R5. 3. 24	株式会社西條工務 (随意契約)
【事故繰越】23災1170号市道詔 石線詔石橋橋梁災害復旧工事	2,489,624,160	H29. 6. 9 ～R4. 12. 26	株式会社長谷川建設 (指名競争入札)

(注1) 監査対象118件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

(3) 補助金交付事務について

令和4年度の補助金の交付状況は次のとおりである。

補助金交付事務については、適正に執行されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)

補助金の名称	予算現額	交付件数	交付決定額	支出済額
	円	件	円	円
陸前高田市コミュニティ道路工事 費補助金	5,000,000	3	2,753,000	1,988,000
陸前高田市住宅再建道路工事支援 事業補助金	66,000,000	5	14,962,000	5,962,000

(注1) 監査対象6件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

(4) 事務事業の執行状況について

令和4年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算現額合計は2,754,451,000円、支出負担行為額合計は1,502,463,601円で、執行率は54.5%となっており、支出事務は適正に処理されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)(単位:円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
土木総務事務費	3,777,000	2,487,914	1,846,324	65.9
土木積算システム管理事業費	2,342,000	2,074,080	3,000	88.6
道路橋梁管理事業費	30,550,000	21,920,663	5,640,193	71.8
市道維持補修事業費	40,330,000	31,504,419	24,276,977	78.1
道路愛護会育成事業費	1,624,000	1,612,650	1,612,650	99.3
市道除雪対策事業費	7,685,000	1,658,564	637,516	21.6
市道改良舗装事業費	(42,000,000)	(41,994,700)	(41,994,700)	(100.0)
	653,431,000	463,683,587	249,005,489	71.0
交通安全施設整備事業費	7,500,000	6,637,455	5,911,455	88.5
市道整備促進事業費	2,000,000	921,590	921,590	46.1
高台移転関連道路整備事業費	66,000,000	14,962,000	5,962,000	22.7
橋梁維持補修事業費	83,720,000	65,813,000	28,765,000	78.6
橋梁新設改良事業費	(220,000,000)	(157,971,733)	(157,971,733)	(71.8)
	220,000,000	157,971,733	157,971,733	71.8
河川改修事業費	92,800,000	78,070,875	47,089,075	84.1
市営住宅維持管理事業費	(1,000,000)	(209,000)	(209,000)	(20.9)
	749,495,000	150,680,044	63,066,810	20.1
県営急傾斜地崩壊対策事業費	1,000,000	0	0	0.0
住宅・建築物耐震対策支援事業費	2,143,000	500,000	500,000	23.3
住まいるリフォーム支援事業費	15,000,000	11,026,000	9,121,000	73.5
公共土木施設災害復旧事業費	1,000	0	0	0.0
公共土木施設単独災害復旧事業費	(65,215,000)	(41,399,700)	(41,399,700)	(63.5)
	142,215,000	81,894,000	62,673,600	57.6
道路橋梁災害復旧事業費	(510,000,000)	(334,352,427)	(334,352,427)	(65.6)
	510,001,000	334,352,427	334,352,427	65.6
道路橋梁単独災害復旧事業費	(8,437,000)	(8,437,000)	(8,437,000)	(100.0)
	122,837,000	74,692,600	56,120,600	60.8
合計	(846,652,000)	(584,364,560)	(584,364,560)	(69.0)
	2,754,451,000	1,502,463,601	1,055,477,439	54.5

(注1) ()内は繰越額で、内数である。

(適正な市道整備と市営住宅管理について)

市民の日常生活に必要な道路整備などに関わる業務については、安全で安心な移動経路を整備するため、事業規模の大小に関わらず、今後も市民の要望に耳を傾けながら必要な整備の実施に努められたい。

また、歳入に関して、市営住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料の滞納が継続して発生しており、未だ解消されていない状況が見受けられることから、今後の財政運営や、市民負担の公平性確保の観点からも、庁内関係部署と連携を図りながら、滞納の早期解消に向けた措置を検討されたい。

建設部都市計画課

(1) 収入事務について

令和4年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計は86,679,687円、収入済額合計は83,369,315円で、収入率は96.2%となっており、調定事務等は適正に執行されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)(単位:円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
土木使用料	都市計画使用料	113,000	117,264	115,320	98.3
土木手数料	都市計画手数料	68,000	124,800	112,800	90.4
土木費委託金	都市計画費委託金	1,000	0	0	-
	住宅費委託金	114,000	0	0	-
利子及び配当金	利子及び配当金	2,000	6	6	100.0
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	111,723,000	0	0	-
東日本大震災復興基金繰入金	東日本大震災復興基金繰入金	13,607,000	0	0	-
東日本大震災絆基金繰入金	東日本大震災絆基金繰入金	2,400,000	0	0	-
雑入	雑入	108,390,000	86,437,617	83,141,189	96.2
合計		236,418,000	86,679,687	83,369,315	96.2

(2) 契約事務について

令和4年度の委託料及び工事請負費の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
観光客等周遊促進施設整備検討業務	円 3,960,000	円 0	株式会社オリエンタルコンサルタンツ盛岡事務所
陸前高田市まちなか交流広場指定管理業務	6,980,000	4,000,000	陸前高田ほんまる株式会社
令和4年度陸前高田市高田地区土地区画整理事業支援業務委託	9,427,000	0	株式会社URリンケージ
令和4年度陸前高田市今泉地区土地区画整理事業支援業務委託	25,817,000	0	株式会社URリンケージ

(注1) 監査対象14件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

工事請負契約

(令和4年12月末日現在)

工事名	契約金額	工期	請負者(契約方法)
館の沖地区下水道公共ます設置工事	円 1,987,700	R4.6.3 ～R4.8.1	株式会社高田建設 (随意契約)
K C 17-1 街区植栽工事	799,000	R4.4.1 ～R4.4.28	鈴木建設株式会社 (随意契約)
K B 街区整地工事	799,700	R4.5.27 ～R4.6.30	株式会社吉田建設 (随意契約)
8号緑地防草対策工事	4,532,000	R4.8.4 ～R4.11.14	株式会社長谷川建設 (随意契約)
今泉公園ほか公園施設設置工事	654,500	R4.8.26 ～R4.10.31	有限会社小林電設 (随意契約)
【事故繰越】K C 04 街区ほか整地等工事	77,299,200	R4.1.26 ～R4.8.31	高田・佐賀共同企業体 (指名競争入札)

(注1) 監査対象18件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

(3) 事務事業の執行状況について

令和4年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算現額合計は498,254,500円、支出負担行為額合計は175,864,195円で、執行

率は 35.3%となっているが、今後発注するものや予算の繰り越しが確定している事業があることから、支出事務は適正に処理されていると認めた。

(令和 4 年 12 月末日現在) (単位: 円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
交流人口拡大事業費	35,000,000	3,960,000	0	11.3
都市計画総務事務費	18,617,000	14,252,918	1,030,918	76.6
都市公園管理事業費	25,086,000	21,109,653	15,311,427	84.1
高田地区土地区画整理事業費	(52,343,500)	(47,709,200)	(47,709,200)	(91.1)
	312,590,500	93,719,461	79,736,051	30.0
今泉地区土地区画整理事業費	106,961,000	42,822,163	16,821,719	40.0
合計	(52,343,500)	(47,709,200)	(47,709,200)	(91.1)
	498,254,500	175,864,195	112,900,115	35.3

(注1) () 内は繰越額で、内数である。

(公園等の維持管理と未利用地の利活用促進)

長期かつ広範囲にわたる土地区画整理事業について清算事務を残すところとなり、これまでの尽力に大変感謝するところである。また、整備された高田松原運動公園にスポーツ大会・合宿のために訪れる人々が増えており、街のにぎわい創出に寄与していることも喜ばしい限りである。

今後は公園等施設の適切な維持管理に努めるとともに、さらなる街のにぎわい創出のため、関係機関・団体と連携しながら未利用地の利活用促進に鋭意取り組まれることを期待する。

議会事務局

(1) 収入事務について

令和 4 年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計、収入済額合計とも 0 円であるが、今後預金利子が見込まれるため、調定事務等は適正と認めた。

(令和 4 年 12 月末日現在) (単位: 円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
雑入	雑入	1,000	0	0	-
合計		1,000	0	0	-

(2) 契約事務について

令和 4 年度の印刷製本費、委託料及び賃借料の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、適正に執行されていると認めた。

印刷契約

(令和 4 年 12 月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
りくぜんたかた市議会だより印刷	円 1 ページあたり (税抜) 2.75	円 1,209,604	有限会社第一印刷

(注1) 監査対象 2 件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

委託契約

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
陸前高田市議会会議録作成業務	円 反訳1時間あたり ・校正あり (税抜) 8,160 ・校正なし (税抜) 7,560 印刷1ページあたり (税抜) 5.5	円 738,966	株式会社会議録センター盛岡営業所

(注1) 監査対象4件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

賃借契約

(令和4年12月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
S i d e B o o k s クラウドサービス	円 990,000	円 742,500	東京インタープレイ株式会社

(注1) 監査対象3件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

(3) 政務活動費交付事務について

令和4年度の政務活動費の交付状況は次のとおりである。

政務活動費交付事務については、適正に執行されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)

交付金の名称	予算現額	交付件数	交付決定額	支出済額
陸前高田市議会政務活動費交付金	円 2,700,000	件 6	円 2,700,000	円 2,700,000

(注1) 監査対象1件より抽出。

(4) 事務事業の執行状況について

令和4年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算現額合計は126,817,000円、支出負担行為額合計は119,413,698円で、執行率は94.2%となっており、支出事務は適正に処理されていると認めた。

(令和4年12月末日現在) (単位:円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
議会議員報酬	108,448,000	108,130,049	91,600,049	99.7
議長交際費	300,000	167,712	167,712	55.9
議会事務局事務費	12,365,000	5,793,292	4,129,208	46.9
議会報発行事業費	2,096,000	1,715,145	1,267,445	81.8
市議会政務活動費交付金	2,700,000	2,700,000	2,700,000	100.0
会議録検索システム事業費	908,000	907,500	553,168	99.9
合計	126,817,000	119,413,698	100,417,582	94.2

(政務活動費交付金の活用等)

政務活動費交付金については、令和2年度が55.1%、令和3年度が70.8%と、新型コロナウイルス感染症の拡大により計画に沿った調査活動が実施できない状況もあったと拝察するが、様々な社会状況のなかにあっても市民の福祉向上や市政の発展のためご尽力いただいていると感じている。使途の透明性確保の観点からも、今後とも適正に収支報告書等の作成に努められたい。

議会運営に関しては、タブレットを使用した会議の進行や、市議会会議録作成の委託業務による業務の効率化が図られており、今後も適正かつ安定した議会運営を維持されるよう期待する。

建設部復興支援室

(1) 収入事務について

令和４年度の収入事務は次のとおりである。

調定額合計は 42,497,877 円、収入済額合計は 37,793,742 円で、収入率は 88.9% となっており、調定事務等は適正に執行されていると認めた。

(令和４年 12 月末日現在) (単位：円、%)

目	節	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C)/(B)×100
民生費国庫補助金	社会福祉費補助金	12,000,000	12,000,000	12,000,000	100.0
土木費県補助金	住宅費補助金	32,167,000	5,828,000	5,828,000	100.0
財産貸付収入	財産貸付収入	11,922,000	12,855,503	8,151,368	63.4
不動産売払収入	土地売払収入	80,500,000	11,814,374	11,814,374	100.0
東日本大震災復興基金繰入金	東日本大震災復興基金繰入金	107,112,000	0	0	-
東日本大震災絆基金繰入金	東日本大震災絆基金繰入金	2,000,000	0	0	-
雑入	雑入	10,000	0	0	-
合計		245,711,000	42,497,877	37,793,742	88.9

(2) 契約事務について

令和４年度の委託料及び工事請負費の契約状況は次のとおりである。

契約事務については、適正に執行されていると認めた。

委託契約

(令和４年 12 月末日現在)

業務名	契約金額	支出済額	契約先
	円	円	
防災集団移転促進事業移転用地管理業務	1,930,814	1,930,814	社会福祉法人愛育会作業所きらり
防災集団移転促進事業移転用地管理業務その他 2	7,900,175	6,000,000	公益社団法人陸前高田市シルバー人材センター
防災集団移転促進事業移転用地管理業務その他 3	256,906	256,906	特定非営利活動法人 S E T
泊第一団地支障木伐採業務	481,231	481,231	株式会社西條工務
泊第二団地支障木伐採業務	426,769	426,769	株式会社西條工務
広田大野団地支障木伐採業務	372,000	372,000	株式会社西條工務
田谷団地(東部)支障木伐採業務	423,000	423,000	株式会社西條工務
田谷団地(西部)支障木伐採業務	402,000	402,000	株式会社西條工務
田谷団地(道路部)支障木伐採業務	375,000	375,000	株式会社西條工務
泊第一団地支障木伐採業務その 2	481,231	481,231	株式会社西條工務
泊第二団地支障木伐採業務その 2	426,769	426,769	株式会社西條工務
双六第三団地支障木伐採業務	462,000	462,000	有限会社柴田建設

(注 1) 監査対象 15 件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

工事請負契約

(令和４年 12 月末日現在)

工事名	契約金額	工期	請負者(契約方法)
	円		
中西地区防集法面災害復旧工事	792,000	R4. 9. 7 ～R4. 9. 30	株式会社立石建設 (随意契約)

(注 1) 監査対象 1 件より抽出。

(3) 補助金交付事務について

令和4年度の補助金の交付状況は次のとおりである。

補助金交付事務については、適正に執行されていると認めた。

(令和4年12月末日現在)

補助金の名称	予算現額	交付件数	交付決定額	支出済額
	円	件	円	円
陸前高田市心の復興交流事業補助金	12,000,000	11	11,826,000	8,380,400
陸前高田市被災者住宅再建支援事業費補助金	28,500,000	12	23,500,000	19,500,000
陸前高田市土地区画整理事業施行区域等住宅債務支援事業補助金	40,000,000	4	7,399,000	7,399,000

(注1) 監査対象13件のうち、監査委員事務局が指定したものを抽出。

(4) 事務事業の執行状況について

令和4年度の事務事業の執行状況は次のとおりである。

所管事務事業の予算現額合計は247,148,000円、支出負担行為額合計は85,929,204円で、執行率は34.8%となっているが、基金への積み立てや補正予算での減額が確定していることから、支出事務は適正に処理されていると認めた。

(令和4年12月末日現在) (単位: 円、%)

事務事業名	予算現額 (A)	支出負担行為額 (B)	支出済額 (C)	執行率 (B)/(A)×100
財産管理事務費	15,000,000	0	0	0.0
復興推進事業費	3,185,000	625,702	625,702	19.6
被災者見守り・交流推進事業費	17,280,000	11,826,000	8,380,400	68.4
追悼施設維持管理事業費	1,137,000	730,678	330,278	64.3
高台移転給水施設整備事業費	4,480,000	1,724,100	1,724,100	38.5
防災集団移転用地管理事業費	16,660,000	16,327,224	14,299,009	98.0
生活再建住宅支援事業費	70,611,000	44,905,000	44,905,000	63.6
区画整理地内等住宅再建支援事業費	43,000,000	7,599,000	7,599,000	17.7
被災関連定住支援事業費	2,000,000	1,000,000	1,000,000	50.0
防災集団移転促進事業費	68,795,000	1,191,500	1,191,500	1.7
高台移転促進支援事業費	5,000,000	0	0	0.0
合計	247,148,000	85,929,204	80,054,989	34.8

(各種補助事業の適正な執行)

公共施設等の復旧・復興事業が完了したところではあるが、防災集団移転促進事業や住宅再建支援事業等、被災された方々に対する支援を実施するなど引き続き重要な業務を担っていると拝察するところである。

心の復興交流事業補助金については、被災地のつながり強化、被災者の生きがいづくり等に資する等、その制度や趣旨は認めるところではあるが、募集要項の内容に適した事業者であるかなどを精査した上で交付決定を行い、事業計画を達成するための助言を行いながら、真に被災者の心の復興につながる事業となるような進捗管理に努められたい。